
Zen v16 SP1 修正履歴 – 一般提供 – 2026 年 2 月

この一覧には、Zen v16 SP1 および Zen v16 以降の Zen 製品に加えられた修正および変更の履歴が記載されています。

Zen v16 SP1 での機能強化と問題の修正

追跡番号	機能 / 問題の説明
PSQL-12107	IF、CASE、およびサブクエリ式を使用する SQL ステートメントを含む SQL クエリを実行すると、Zen エンジンが応答しなくなることがあります。
PSQL-12033	クエリによって空の一時ファイルが生成されると、Zen エンジンからステータス 8 が返されることがあります。
PSQL-11977	SELECT FOR UPDATE ステートメントに対して複数のハンドルが割り当てられていると、Zen エンジンから "使用可能なカーソル名がありません" が返されることがあります。
PSQL-11961	ウェイト ロック バイアスが指定されたトランザクション内でレコードが更新され、隣接するレコードが他のクライアントによってロックされている場合、Zen エンジンが応答しなくなることがあります。
PSQL-11960	定義された列よりも小数点以下の桁数が多い定数でクエリを実行すると、正しくない結果になることがあります。
PSQL-11949	Zen Monitor は、サーバーより古いクライアント バージョンを使用しているセッションに対して正しくない PID を表示することがあります。
PSQL-11945	EasySync は、Client Cache Engine への切断された接続をリセットできません。
PSQL-11940	関連サブクエリを含む複雑な SQL クエリを実行すると、Zen エンジンが応答しなくなることがあります。
PSQL-11931	テーブル サブクエリにあいまいな列名が指定されたクエリを実行すると、Zen エンジンが応答しなくなることがあります。
PSQL-11878	ZenCC で多くの列を持つ行を多数取得するときにパフォーマンスの問題が発生します。

追跡番号	機能 / 問題の説明
PSQL-11872	.NET Core を使用する ADO.NET アプリケーションでは、追加のライセンスが使用されることがあります。
PSQL-11866	SQL PARC（自動再接続）が期待どおりに動作しません。
PSQL-11856	ビューで計算フィールドを更新しようとする、Zen エンジンが応答しなくなることがあります。
PSQL-11849	Zen エンジンは、接続プールを使用する ADO.NET アプリケーションに、応答しなくなることがあります。
PSQL-11841	最適化された IN 述部を含むサブクエリがあるクエリで COALESCE を使用すると、Zen エンジンが応答しなくなることがあります。
PSQL-11808	EasySync のログ ファイルで日本語文字が正しくフォーマットされません。
PSQL-11715	ADO.NET データ プロバイダーは、デフォルト値として空文字列を含む文字列の列に対して、Entity Framework Core のスキュアフォールディング エラーを返します。
PSQL-11700	64KB を超える LONGVARCHAR/LONGVARBINARY を更新すると、Zen エンジンが応答しなくなることがあります。
PSQL-11684	入れ子になった CASE ステートメントを実行すると、Zen エンジンが応答しなくなることがあります。
PSQL-11672	同じ列名が存在する複数のテーブルを含み、修飾されていない列名を制限で使用するクエリでは、正しくない結果になることがあります。
PSQL-11664	暗号化を使用するオーナー ネームを持つファイルでは、正しくない結果になるかステータス 2 が返されることがあります。
PSQL-11636	Tableau やその他サードパーティ製の ODBC アプリケーションから、"ユーザー認証の指定が無効です" が返されることがあります。
PSQL-11609	ページの先読み込み機能を多用すると、Zen エンジンが応答しなくなることがあります。
PSQL-11605	EXISTS サブクエリと、CASE 式を含む入れ子になった文字列関数および UNION が指定されたテーブル サブクエリを含む複雑な SQL クエリを実行すると、Zen エンジンが応答しなくなることがあります。
PSQL-11602	247 バイトより長い DICTIONARY_PATH が指定されたクエリを実行すると、Zen エンジンが応答しなくなるか、またはエラーを返すことがあります。
PSQL-11600	集計、CASE、および UNION を含む複雑な SQL クエリを実行すると、Zen エンジンが応答しなくなることがあります。

追跡番号	機能 / 問題の説明
PSQL-11585	Zen エンジンは、複数列インデックスの両方の列が制限に含まれている場合にはインデックスを最適化しないことがあります。
PSQL-11487	ストアド プロシージャで NEXT FROM を省略して FETCH を使用すると、Zen エンジンから " サポートされていないカーソル フェッチ方向です " が返されます。
PSQL-10451	Linux 上で、クライアント側のトレース用のデフォルトの場所が無効になります。
PSQL-11433	結合クエリに複数列インデックスと BIT 列に対する制限が含まれていると、Zen エンジンは正しくない結果を返すことがあります。
PSQL-11431	Zen System Analyzer ログは、レジストリ設定を期待どおりに処理しません。
PSQL-11418	入れ子になった CASE ステートメントを使用するクエリのメモリ使用量を改善しました。
PSQL-11402	クライアントがキャッシュ エンジンを使用していると、正しくない Btrieve ロック オーナーが返されます。
PSQL-11378	同一の列に対する複数の制限、または同一のテーブルに対する複数の制限を含むクエリのパフォーマンスが向上しました。
PSQL-11377	システム エラーメッセージのログを改善しました。
PSQL-11375	SELECT FOR UPDATE では、クエリの条件に一致するすべてのレコードがロックされないことがあります。
PSQL-11286	ワイドデータ型を含むクエリでは、データが切り捨てられることがあります。
PSQL-11285	Btrieve 2 使用時の、Bulk オペレーションのフィルター数を 16 から 128 に増やしました。
PSQL-11284	同じアプリケーションで異なるスレッドからグローバルな一時テーブルを作成したり削除したりすると、Zen エンジンが応答しなくなることがあります。
PSQL-11262	Btrieve ファイルと SQL インデックスのセグメント定義の不一致が原因で、クエリの最適化が正しく行われなくなることがあります。
PSQL-11252	Zen v16 では、32 ビット ODBC アドミニストレーターで 32 ビット DSN を作成できないことがあります。
PSQL-11212	データベースの [整合性の設定] 設定が無効になっているのに、対応する挿入、更新、または削除が実行されたときにトリガーが発生します。
PSQL-11210	Zen Monitor に表示される SQL 接続の PID が正しくないことがあります。

追跡番号	機能 / 問題の説明
PSQL-11150	SQL クエリのタイムアウト値に達したとき、Zen エンジンは ADO.NET を実行しているクライアントにタイムアウトを送信できません。
PSQL-11149	ALTER TABLE ステートメントで、複数のインデックスのセグメントである列を削除すると、Zen エンジンが応答しなくなることがあります。
PSQL-11140	EasySync で日本語のファイル名およびパス名がサポートされるようになりました。
PSQL-11087	ALTER TABLE ステートメントを使用して SYSDATA_KEY_2 システム データを追加する場合、ファイルが前もってシステム データを持っていないと、ステートメントは失敗します。
PSQL-11082	SELECT に複数のサブクエリ式があると、正しくない結果が返されることがあります。
PSQL-11044	SELECT に ESCAPE を使用する複雑な LIKE 比較を指定していると、正しくない結果が返されることがあります。
PSQL-11043	バルク データ ユーティリティ (BDU) は、NOT NULL の列にヌル値を挿入することがあります。
PSQL-11037	DELETE ステートメントの制限の指定で、セグメント インデックス内の列に対して OR を使用していると、一致するすべての値が削除されないことがあります。
PSQL-11011	トリガーが無効な場合に、Zen エンジンはエラーを返さないで応答しなくなることがあります。
PSQL-11007	SELECT に複数の左外部結合を指定しており、結果にヌル値が含まれる場合、結果セットの順序が正しくないことがあります。
PSQL-10967	クエリが MSQuery を使用して NLONGVARCHAR 列を持つテーブルにアクセスすると、Zen エンジンが応答しなくなることがあります。
PSQL-10940	複数の IPv6 アドレスを使用すると、クライアント / サーバー接続に失敗することがあります。
PSQL-10917	テーブルとデータ ファイルのインデックスが一致しない場合、不正確なエラー メッセージが返されます。
PSQL-10680	PVDDL は、MONEY 型の列を含む CREATE TABLE ステートメントに対して "列の型が無効です" を返します。
PSQL-10630	CASE を含むスカラー サブクエリや入れ子になったテーブル サブクエリを指定したクエリを実行すると、Zen エンジンが応答しなくなることがあります。

追跡番号	機能 / 問題の説明
PSQL-10584	ZenCC のデータのエクスポートで、CHAR 型の文字列の先頭の空白が間違っ て除去されることがあります。
PSQL-10489	Zen Monitor にプロセス ID 列を追加しました。
PSQL-10479	JDBC アプリケーションの接続文字列のセキュリティが強化されました。
PSQL-10266	Rebuild ツールを管理者以外のユーザーが実行すると、設定の変更が保存され ません。
PSQL-10209	JDBC アプリケーションが THREAD_MODE=SINGLE に設定されている場合、 Zen Monitor にネットワークアドレスとして 0.0.0.0 が表示されます。
PSQL-9774	配列フェッチのバッファ サイズが 64 より大きい場合に表示されるエラー メッセージを修正しました。
PSQL-8585	JDBC アプリケーションは、NCHAR 列に対して getDatabaseMetaData() を呼び 出した後、正しくない識別子を返します。
PSQL-7448	Zen Maintenance ツールを使用して複数セグメントのインデックスを追加する と、ステータス 45 が返されることがあります。
PSQL-5102	DSN の構成時、配列フェッチ バッファに無効な値を入力してもエラー メッ セージが表示されません。
PSQL-4902	Stat Extended (65) のサブファンクション 4 では、並行トランザクションに対 して正確でないステータスが返されます。
PSQL-3828	Backup Agent の実行時、選択対象ファイルリスト (ifl.txt) にバウンド ファイ ルが含まれていると、Zen エンジンが応答しなくなることがあります。

Zen v16 での機能強化と問題の修正

追跡番号	機能 / 問題の説明
PSQL-10856	テーブルにインデックスを作成しているときに、別のユーザーが同じテーブ ルに行を挿入すると、データベース エンジンが応答しなくなることがありま す。
PSQL-10747	同じサーバー上の他のデータベースのメタデータが変更されている場合、ス テータス コード 3 (ファイルが開いていません) が返されることがあります。
PSQL-10694	バッファ長が短すぎるレガシー可変長列にアクセスすると、データベース エンジンが応答しなくなることがあります。

追跡番号	機能 / 問題の説明
PSQL-10674	クエリに複数の AND 述部と AND NOT 述部があると、正しくない結果になることがあります。
PSQL-10661	引用符で囲まれた NumericSA 定数をクエリで使用した場合、"割り当てエラー" メッセージが返されることがあります。
PSQL-10615	SQL トリガーで大きな LONGVARBINARY 値が参照された場合、データベース エンジンが応答しなくなることがあります。
PSQL-10578	複雑な計算フィールドが式全体を囲むかっこを含んでおらず、そのフィールドが他の計算で使用されている場合、クエリの結果が正しくないことがあります。
PSQL-10560	v2 メタデータ データベースで 64 文字より長いパスを使用しようとした場合、データベース エンジンから -3020 "USING パス / ファイル名が無効です" が返されることがあります。
PSQL-10548	UTF-8 エンコードを使用する、セキュリティで保護されたデータベースに対して CREATE TABLE、CREATE PROCEDURE などのメタデータ ステートメントを実行すると、データベース エンジンから 8097 "一般的なセキュリティエラー" が返されることがあります。
PSQL-10527	日本語のテーブル名を使用するトリガーを作成すると、"ビュー名またはテーブル名が無効です" エラーが発生します。
PSQL-10524	ネットワークの問題により Btrieve アプリケーションが完全なバッファを送信できない場合、データベース クライアントが応答しなくなることがあります。
PSQL-10517	Btrieve 2 を使用して Extended オペレーションを実行した場合にパフォーマンスの問題が生じます。
PSQL-10509	Butil -load は 57000 バイトより長いレコードを正しく読み込めません。
PSQL-10492	グループ関数を使用して行を更新しようとする無効なストアード プロシージャを実行すると、データベース エンジンが応答しなくなることがあります。
PSQL-10475	トリガーの実行で、OLD/NEW の動作が正しくないことがあります。
PSQL-10460	入れ子になったスカラや入れ子になったテーブル サブクエリを含む複雑なクエリを実行すると、データベース エンジンが応答しなくなることがあります。
PSQL-10435	接続の試行中、無効なバージョン文字列を解析しているときにデータベース エンジンが応答しなくなることがあります。

追跡番号	機能 / 問題の説明
PSQL-10434	Linux では、ACS が指定された列に対して LIKE を含むクエリを実行すると、ステータス 62 が返されることがあります。
PSQL-10430	PDAC コンポーネントの接続文字列のセキュリティが強化されました。
PSQL-10363	SQL クエリが IN のスカラー リストで空文字列のみを使用していると、データベース エンジンが応答しなくなることがあります。
PSQL-10357	SQL クエリで、セキュリティで保護されたデータベースに対して、ADD 句と MODIFY 句が指定された ALTER TABLE 操作を実行すると、データベース エンジンが応答しなくなることがあります。
PSQL-10348	SQL エンジンの接続文字列のセキュリティが強化されました。
PSQL-10323	行の削除を行うストアド プロシージャを繰り返し実行すると、ステータス 8 が返されることがあります。
PSQL-10279	日本語オペレーティング システムでは、UTF-8 のデータベースで無効な日付を指定すると、データベース エンジンが応答しなくなることがあります。
PSQL-10273	いくつかの SQL カタログ関数では、無効なパラメーターが使用された場合のエラー メッセージがありません。
PSQL-10246	テーブル サブクエリでウィンドウ関数を使用すると、軽微なメモリ リークが発生します。
PSQL-10238	ストアド プロシージャで LIKE を含む SELECT を使用している場合、ストアド プロシージャから返される結果セットには、有効な VARCHAR データの終わりに不要データが含まれていることがあります。
PSQL-10234	Linux では、LONGVARCHAR または NLONGVARCHAR データの複数のチャンクを挿入した場合、誤ったデータの切り捨て警告が返されます。
PSQL-10178	ActiveX では、多数のテーブルを作成したり削除したりした後に ID が不足する場合があります。
PSQL-10163	SQL クエリでウィンドウ関数の PARTITION を使用してヌル値を含む列の集計を行うと、データベース エンジンが応答しなくなることがあります。
PSQL-10145	ワイド ドライバーを使用する ODBC 接続では、Position() スカラー関数でパラメーターを使用すると、正しくない結果になることがあります。
PSQL-10125	数値の比較に使用される列に英数字データが含まれていると、メモリ リークが発生することがあります。
PSQL-10028	以前に ZenCC でエクスポートした TIMESTAMP2 データを ZenCC でインポートすると、構文エラーが返されます。

追跡番号	機能 / 問題の説明
PSQL-10005	Monitor ツールで、Btrieve 接続のタスク番号が 0 と表示されます。
PSQL-9872	SQL クエリで、テーブルサブクエリ内でグループ集計を使用しており、そのグループ集計をスカラーサブクエリとの比較にも使用していると、データベースエンジンが応答しなくなることがあります。
PSQL-9680	ZenCC を使用してバイナリ列をエクスポートすると、正しくない結果になることがあります。
PSQL-9594	OVER 句の ORDER BY 列で DESC キーワードを使用すると、正しい順序の結果にならない可能性があります。
PSQL-8894	システム データ v2 を使用するファイルの butil -clone を実行すると、ステータス 41 が返されることがあります。
PSQL-5192	一部の破損ファイルでは、対応するシステムエラーが zen.log に書き込まれずに、ステータス 2 が返されることがあります。